



県政レポート

# 藤原ひろき 動!

2014年1月  
新年号



平成26年 新年



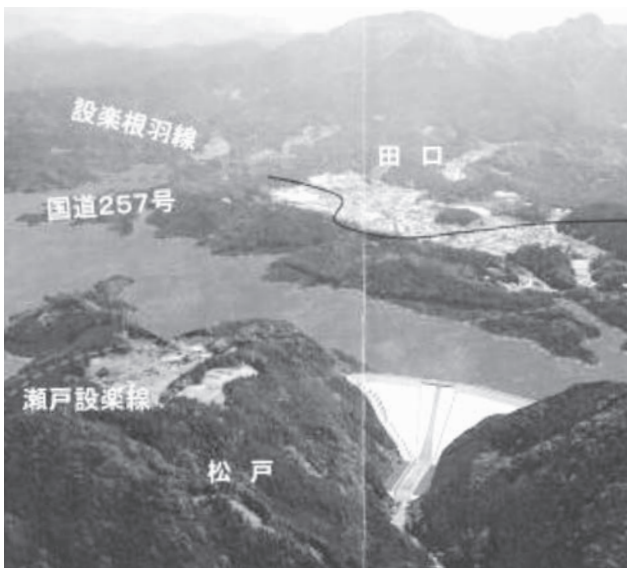
昨年は和食の世界無形文化遺産の登録が決定され和食が国内外でも注目がされました。食とは、地域の文化、魅力とも密接な関係にあります。

我が地域もこの食を活かした日本最大（まちおこしイベント）B-1グランプリ全国大会in豊川を開催し全国的に注目された輝かしい年でありました。

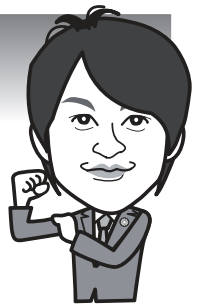
しかしながら大会を一過性のイベントとして考えるのではなく実績と自信を持ち今後皆様方が夢の持てるような事業展開を進めていくことが重要であり今年もこのような地域の諸課題に対し積極的に挑戦していく決意であります。

本年が皆様にとって明るく笑顔あふれる年となることを心からお祈りいたします。

## 設楽ダムについて



平成25年12月8日、知事は設楽ダム建設の容認を発表。計画の設楽ダムは総貯水量9,800万<sup>m</sup>。



昨年宇連ダムの貯水率が一時0.8%となった記憶は新しく、慢性的な水不足に悩む東三河には待望の決断となりました。ダム本体事業費約2,000億円うち県の負担3割の741億円。水源地域の水没予定地68%が売却済、家屋移転も124戸中114戸が完了。

これらから国に対して、ダムに関する県の財政負担軽減、県内の他の公共事業に遅れを生じさせないこと、水源地域住民の生活再建対策に万全を期すことを求めて行きます。

## 藤原ひろき政策

政治は、誰がやっても同じではありません！

藤原宏樹

みなさまの声を  
ぜひお聞かせください

お問い合わせ

藤原ひろき事務所

〒441-0211  
愛知県豊川市御油町古御堂5

TEL (0533) 87-7926 FAX (0533) 87-7633 E-mail: toyokawa\_hiroki@yahoo.co.jp  
県議会議員 藤原ひろきオフィシャルウェブサイト <http://fujiwarahiroki.com/>

# 2013年12月定例議会 産業労働委員会



## 質問要旨

B-1グランプリin豊川大会は会場動員数58万1千人の素晴らしい結果でしたが、動員数だけでなく、経済波及効果、総合的な評価について伺いたい。

また、今後豊川市、東三河として新たな観光施策を展開する中で、県の積極的な支援を伺いたい。

## 県からの回答

前々回、姫路大会の観光消費経済効果は40億7,400万円、前回北九州大会の市内経済波及効果は26億5,000万円と公表。豊川大会はH26年2月の実行委員会にて明らかになる。

大会が混乱もなく運営できたのは主催者・関係者の細心の配慮や熱意と多数のボランティアの活躍によるもので、このような地域が一体となったB-1グランプリの成功が今後の地域おこしの自信となり原動力となる。

今後、全国的規模のイベント開催時には今回と同様な準備段階からの支援を行う。その形は実行委員会の設立時点から関係部局の参画、県からの情報発信・PR等できる限りの協力をし、サポートをして行く考えである。

2013年  
12月の  
主な活動  
12月2日(月)

## 平成26年度 県事業に及び予算に関する要望書を 自民党東三河県議団として大村知事へ渡させていただきました

### 豊川市の関連する事業

No.	項 目
1	東三河環状線（市田町下中野～四ッ塚間）の完成
2	国道151号一宮バイパス早期完成
3	国道247号小坂井パイパスの無料化
4	姫街道の道路改良事業促進と鉄道立体交差区間の早期事業着手
5	都市計画道路国府赤根線のトンネル整備促進
6	東三河ふるさと公園の整備促進
7	三河湾の整備促進
8	地域の基幹病院の医師確保及び政策医療に対する支援を要望させていただきました



## 議員立法にて条例制定

### 愛知県議会基本条例 施行日 平成25年12月19日

愛知県議会の基本理念を明らかにし、議員の責務及び役割、議会の役割及び議会運営の原則、県民と議会との関係、知事その他の執行機関と議会との関係等議会に関する基本的な事項を定めることにより、議会が県民の負託に応え、もって県民福祉の向上及び県勢の発展に寄与することを目的とする。

## 編集後記

昨年10月に行いました後援会の日帰り親睦旅行にバス7台ものご参加を頂き誠にありがとうございました。  
今後とも、皆様からのご意見を頂きながら後援会活動を運営してまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。  
by スタッフ一同